

テレワークを活用しませんか

～テレワークの導入を支援します～

テレワークの効果

企業のメリット

- 非常時に感染リスクを抑えつつ、事業の継続が可能
- 労働者の通勤負担の軽減が図れる
- 優秀な人材の確保や、雇用継続につながった
- 資料の電子化や業務改善の機会となった



労働者のメリット

- 通勤の負担がなくなった
- 外出しなくて済むようになった
- 家族と過ごす時間や趣味の時間が増えた
- 集中力が増して、仕事の効率が良くなった

支援メニュー

1 相談窓口 2 セミナー・説明会 3 補助金・助成金

☆テレワークに関する情報は、熊本労働局ホームページに掲載し、随時更新しています。

(<https://jsite.mhlw.go.jp/kumamoto-roudoukyoku/home.html>)

↓テレワーク特集ページはこちらです↓

(https://jsite.mhlw.go.jp/kumamoto-roudoukyoku/newpage_00073.html)

令和3年5月

働き方改革推進熊本地方協議会

1 相談窓口


(1)テレワーク機器・システム、セキュリティ

相談機関名	相談内容	お問い合わせ先
テレワークマネージャー相談事業 (総務省委託事業) (相談無料)	・テレワークの効果/システム導入方法/セキュリティ対策/テレワーク導入に係る支援策 等 ・Web 会議・電話または派遣訪問 (新型コロナウイルス感染症対策のため、状況によって派遣訪問を中止する場合があります) ・コンサルティング費用：無料(通信費は実費負担)	株式会社 NTT データ経営研究所 テレワークマネージャー相談事業事務局 ○電話：044-299-7084(平日9時~17時) ○メール：twm@nttdata-strategy.com
テレワーク相談センター (厚生労働省委託事業) (相談無料)	テレワークに関する様々なご相談に無償で対応します。 テレワークのご相談に電話・メールで対応します。	○メール：sodan@japan-telework.or.jp ○電話：フリーダイヤル0120-861009 開設時間：9:00~17:00(土・日曜、国民の祝日を除く)
テレワーク支援プロジェクトチーム (熊本県連携協定：一般社団法人 熊本県情報サービス産業協会と特定非営利活動法人 NEXT 熊本)(相談無料)	テレワークを行うために必要な ICT(情報通信技術)に関する相談から、体験・導入まで対応します。	○URL： https://kisia.gr.jp/telework ○メール：info@kisia.gr.jp

(2)テレワークに関する労務管理等

相談機関名	相談内容	お問い合わせ先
テレワーク相談センター (厚生労働省委託事業)	テレワーク導入を検討中の企業に対して、労務管理のオンラインコンサルティングにも5回まで無料で対応します。	○メール：sodan@japan-telework.or.jp ○電話：フリーダイヤル0120-861009 開設時間：9:00~17:00(土・日曜、国民の祝日を除く)
働き方改革推進支援センター (熊本労働局委託事業)	働き方改革の推進のため、テレワークを始め、働き方改革に関する法律、就業規則の作成方法、非正規労働者の処遇改善、労働関係助成金の活用等について助言・提案などの相談支援を行います。 企業訪問(1社あたり最大6回)/電話・メール/センター来所/出張相談会	○電話：0120-041-124 ○メール： hk43@mb.langate.co.jp ○URL： http://熊本働き方改革推進支援センター.site
熊本労働局 雇用環境・均等室	働き方・休み方改善コンサルタントが労働時間や助成金制度に関する個別相談から、説明会や研修会の講師など、自主的な取組みのお手伝いをします。	○電話：096-352-3865
熊本産業保健総合支援センター	テレワークによる孤立によるストレスの発生、家庭での仕事を行うということでの運動不足等の健康問題に関する相談。	○電話：096-353-5480
熊本県よろず支援拠点	ITや資金繰りに関する相談。 ※「よろず支援拠点」は経済産業省・中小企業庁が全国に設置する経営相談所です。	○電話：096-286-3355

2 セミナー・説明会

セミナー等名	日時・内容	お問い合わせ先
テレワーク推進学習会 総務・経理部門 編 (参加費：無料。 発生したデータ通信料 は、参加者負担)	【日時】 令和3年 ①7月16日(金)、②8月17日(火)、 ③9月14日(火)、④10月19日(火) 各13:30~15:30 【対象】 テレワーク導入やICT活用について学びたい企業経営 者、管理者、総務・経理担当者 【内容】 自社課題抽出、参加者情報交換、ツール活用、自社の 業務改善提案書作成などを予定 ※この学習会はZOOMによるオンライン開催です ※原則全4 回ご参加ください	熊本市男女共同参画 センターはあもにい ○電話：096-345- 2550 ※9~19 時、休館日のぞく ○メール： info@harmony- mimoza.org
同一労働同一賃金& 働き方改革推進支援助 成金と業務改善助成金 の解説セミナー (熊本労働局委託事 業)(参加費：無料。 発生したデータ通信料 は、参加者負担)	【日時】 令和3年 ①6月8日(火)、②7月1日(木)、 ③7月29日(木) 各回とも14:00~15:30(約90分) 【内容】 ① 同一労働同一賃金について ② 新型コロナウイルス感染症対策のためのテレワーク 実施 ③ 支援策のご紹介 ※オンライン形式による、LIVE配信(zoom) ※各日程、同じ時間で開催予定です。	熊本働き方改革推進 支援センター ○電話：0120-041- 124 ※平日9時~ 17時 ○URL： http://熊本 働き方改革推進支援 センター.site
テレワークセミナー (総務省委託事業) (参加費：無料。 発生したデータ通信料 は、参加者負担)	(1)「システムとセキュリティ」編 令和3年①7月2日(金)、②8月2日(月)、 ③9月3日(金)、各回とも14時~15時30分 ④9月27日(月)10時00分~11時30分 (2)「労務管理」編 令和3年①7月14日(水)、②8月20日(金) ③9月15日(水)、各回とも14時~15時30分 【内容】 (1)「システムとセキュリティ編」 1. テレワークの基本およびシステムとセキュリティ(50分) システム活用やセキュリティ対策のポイント」「事例紹介」等 (2)「労務管理編」 1. テレワークの基本と労務管理(50分) 「就業規則作成のポイント」「勤怠管理方法」「事例紹介」 【共通】 2. ICTツール紹介(5分) テレワークに役立つ「クラウドPBX」「勤怠管理ツール」 3. 国・自治体による施策のご紹介(5分) 「テレワークマネージャー事業」「補助金・助成金」 4. 質疑コーナー(20分) ※オンライン開催(Webex Meetings を利用)	総務省テレワーク・ サポートネットワー ク事務局 ○URL： https://teleworksu pport.go.jp/semin ar/index.html ○申込専用サイト QRコード  ○電話：044-299- 7028(9:00~ 17:00) ○メール： soudankai@telewor ksupport.go.jp
テレワークセミナー (厚生労働省委託事 業) (参加費：無料。 発生したデータ通信料 は、参加者負担)	【日時】 令和3年①6月23日(水)、②7月7日(水)、 ③7月16日(金)、④8月18日(水)、⑤9月8日(水)、 ⑥9月29日(水)、⑦10月13日(水)、 ⑧10月27日(水)、⑨11月10日(水)、 ⑩11月24日(水) 各回13:00~16:00 【対象】 テレワーク導入やテレワーク活用の働き方に興味のある 事業経営者、人事・労務管理担当者 【内容】 ①テレワーク導入事例の紹介、②テレワーク導入企業 の体験談、③テレワーク実施時の労務管理上の留意点、④情報 通信技術面における留意点	一般社団法人日本テ レワーク協会「厚生 労働省委託テレワー クセミナー」担当 ○電話：03-5577- 4572(平日9:00~ 17:00) ○メール： seminar@japan- telework.or.jp
パワーハラ対策・改正女 性活躍推進法・テレワ ークガイドライン等説 明会 (参加費：無料。発生 したデータ通信料は、 参加者負担)	【日時】 令和3年7月27日(火)・29日(木) 各回13:30~15:30 【内容】 ・パワーハラスメント防止対策(令和4年4月施行) ・改正女性活躍推進法(令和4年4月施行) ・テレワークガイドライン、助成金 ※オンライン開催(Zoom を利用)	熊本労働局雇用環 境・均等室 ○電話：096-352- 3865(平日8:30~ 17:15)

<p>生産性向上人材育成支援センター</p> <p>独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構熊本支部熊本職業能力開発促進センター（ポリテクセンター熊本）内</p>	<p>事業主（受講者）が抱える課題やニーズに合わせてオーダーメイドで訓練コースを設定して実施することができます。従業員の人材育成に関するご相談やご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。</p> <p>【講習内容】</p> <p>1 テレワークを活用した業務効率化 ICT（情報通信技術）を利用し、時間や場所を有効に活用でき柔軟な働き方ができるテレワークを活用し、業務を効率的に進めるための方法と技術を習得します。</p> <p>2 テレワーク活用 テレワーク時に必要なコミュニケーション方法、ソフトの活用方法、各種ソフトの使い方やそれらを活用した業務の効率化や生産性向上の方法について習得します。</p> <p>※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。</p> <p>なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。</p> <p>【日程設定と受講料】（例）</p> <p>(1) 1日（6時間）コース 3,300円（税込）</p> <p>(2) 1日間（12時間）コース 5,500円（税込）</p> <p>※ 金額は、1名あたりの受講料です。 ※ 6～30時間の間で設定可能です。</p>	<p>○電話：096-242-0394</p>
---	--	-------------------------

3 補助金・助成金

名称	支給内容	お問い合わせ先
<p>IT 補助金「特別枠 D 類型(テレワーク対応類型)」</p>	<p>【支給目的】 生産性向上のために、テレワーク環境の整備に寄与するクラウド型の IT ツールの導入を支援。</p> <p>【支給要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：中小企業者・小規模事業者等 ・補助下限額～上限額：30万円～150万円 ・補助率：2/3 以内 ・補助対象経費：ソフトウェア費・導入関連費・ハードウェアレンタル費 ・公募期間：令和3年4月7日～同年7月20日 なお3次締切は9月中の予定 	<p>九州経済産業局 デジタル経済室 ○電話：092-482-5552（平日）</p>
<p>人材確保等支援助成金(テレワークコース)</p>	<p>【助成対象となる取組】 就業規則・労働協約・労使協定の作成・変更/外部専門家によるコンサルティング/テレワーク用通信機器の導入・運用/労務管理担当者に対する研修/労働者に対する研修</p> <p>【助成対象となる取組の実施期間】 テレワーク実施計画認定日以降、機器等導入助成の支給申請日まで</p> <p>【評価期間】</p> <p>①機器等導入助成…計画認定日から起算して6か月以降の連続する3か月間 ②目標達成助成…機器等導入助成の評価期間初日から1年を経過した日から起算した3か月間</p> <p>【支給額】</p> <p>①機器等導入助成：支給対象経費の30% ②目標達成助成：支給対象経費の20%(生産性要件を満たした場合は35%) ※①、②とも100万円 又は 20万円×対象労働者数 のいずれか低いほうの金額が上限額</p>	<p>熊本労働局 雇用環境・均等室 ○電話：096-352-3865（平日 8:30～17:15）</p>

資料作成：働き方改革推進熊本地方協議会事務局（熊本労働局雇用環境・均等室）